

セルフモニタリング報告書（令和6年度分）

令和 7 年 4 月 18 日

施設名： 沼ノ端交流センター(北栄図書・北栄児童センター含む)

指定管理者名： シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

所管課名： 健康こども部 青少年課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
1 事業計画の達成度						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画はほぼ計画通りの実施運営を行うことが出来ました。その他法令設備点検等、仕様書に沿いながら第三者委託業者と綿密な打合せのもと、実施出来ました。児童センターでも一部、内容変更したのもありましたが、ほぼ計画通りの実施運営ができました。	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	沼ノ端交流センター貸館の累計利用者数は前年比107%伸長の3万2千人、図書コーナーの累計貸出利用者102%伸長の9千8百人、夜間勉強室の累計利用者数は122%伸長の5千6百人となり、机を増やした効果が学生さんを中心に好評いただいております。児童センターでは119%伸長の4万8千人となり地域の子供たちの居場所として、より児童センターの機能を更に高めることができました。	A	B	C	D	E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		-	-	-	-	-
自主事業は計画どおり行われたか。	当初予定していた自主事業に追加し、ダイナックスアイスアリーナ様の周年企画の合同企画や利用者さんの健康意識を高めるベジチェックイベントを実施しました。児童センターでは学童保育事業本部の企画ツールを活用して実施し、ほぼ計画通り行うことができ、放課後児童クラブの児童を中心に、多くの利用者楽しんでいただきました。	A	B	C	D	E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	北栄町内会館の一面として、町内会の夏祭りに参加しましたが、雨天中止となってしまった。北栄町内会新年会も人数不足となり中止となってしまったが一定の連携は出来たと思う。児童センターでは運営協議会を開催し、北栄町内会会長様をはじめ、多くの役員の皆様や、地域の主任児童委員とも連携しながら、運営を行うことができました。	A	B	C	D	E
2. 利用者の満足度						
利用者の満足が得られているか。	利用者アンケートでは、全ての項目で高めの評価を頂けたと思います。改善希望コメント等、頂いた貴重な意見に真摯に向き合い、今後の施設運営の参考にさせて頂いております。	A	B	C	D	E

<p>利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。</p>	<p>利用者からのご意見・ご要望は、受付カウンター前にご意見箱を設置し、日常的に確認して、施設の改善に努めております。また、年2回の利用者アンケートは、児童・中高生、保護者の合計でそれぞれ100名の回収を目標に実施し、ともに100名以上から回収するとともに利用者のご意見の把握と対応に努めております。</p>	A	B	C	D	E
<p>利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。</p>	<p>利用者からのご意見・ご要望・苦情には、素早く対応し、青少年課の担当者に報告できる体制を取っております。また、事故等の案件につきましても、職員全員に周知できるようにしているとともに、青少年課の担当者に報告できる体制を取っております。</p>	A	B	C	D	E
<p>3 管理運営の効率性</p>						
<p>経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。</p>	<p>昨年度に引き続き電気・ガスの使用に伴う無駄を洗い出し、各セクションと協議をしながら削減してまいりました。今年度は積雪も少なく屋上の雪が無い期間が多かった為、雪解けに伴うドレン配管凍結防止の為に熱線の電源を入れる期間が短く、冬場の電気使用量が減少出来た。</p>	A	B	C	D	E
<p>一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。</p>	<p>清掃・外観管理・駐車場除雪等を第三者委託しております。計画通りの経費です。積雪も少なかった為、除雪費は削減出来ました。消耗品等は必要最低限のものとして、日々の経費の低減を図っています。</p>	A	B	C	D	E
<p>収入増加のための取組はされているか。</p>	<p>企業様へのリクルートの成果もあり会議需要などが増え、102%の貸館収入となった。必要備品の貸し出しや部屋の事前準備など利用者様に快適に利用して頂けるような工夫を行っています。</p>	A	B	C	D	E
<p>4 適正な管理運営</p>						
<p>職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。</p>	<p>職員全員に向けた個人情報取り扱いについてのテキストの読み合わせ及び筆記試験の実施。また緊急時対応としてAED研修を実施しました。また児童センター職員に対しては日々の打合せ等でテキストなどを利用しながらいじめ対策やアレルギーの認識などの研修を行ってきました。また年2回火災避難訓練を実施しております</p>	A	B	C	D	E
<p>安全対策（事故防止等）は十分だったか。</p>	<p>自動扉等の定期点検等、すべて仕様書通りに点検し安全対策を行ってきました。またハザードマップを入口に掲示し緊急時の避難場所のアナウンスを強化し、万が一突発事故が起きた時の対応対処方法を全職員に周知しております。日常点検として館内・館外について定期的に職員巡回を実施しております。</p>	A	B	C	D	E
<p>人員配置及び職員の管理体制は適正か。</p>	<p>職員の異動や退職等ありましたが、管理室・図書室は館長がシフトを作成し、営業所所長が再検証を行い、利用者様にご不便をおかけしないよう人員配置しております。</p>	適			不適	

<p>施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。</p>	<p>当館は北栄町内会の町内会館も兼ねており、町内会の会合・打合せの使用時は減免対応となる為、年間スケジュールを提出頂き管理しております。また苫小牧市教育支援センターとしてトピリカ学級を開設しております。こちらも年間スケジュールを教育委員会様に提出頂き管理しております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。</p>	<p>弊社では全職員に対し、入社時に研修を行うとともに、毎年全職員を対象に個人情報理解度チェックとしてテキストの読み合わせ後、テストを実施しております。個人情報などの書類は、鍵の掛かるキャビネットに保管管理しております。 また会社全体ではプライバシーマークを取得しており利用者の個人情報等適切に管理しております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。</p>	<p>利用者からの施設利用料については交流センター内管理室で受け取り後、館長の確認・銀行入金処理後、営業所長が最終確認しております。多くの職員が管理することにより、不適切な会計処理が起きない様、努めております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。</p>	<p>法令点検及び定期点検は仕様書を基に第三者外部委託業者に依頼し、全て適切に実行しております。点検修理時には館長が立ち合い全て細かく説明を受けながら適切な内容で修理保全に努めています。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>書類・備品等の管理は適正に行われているか。</p>	<p>個人情報記載の書類は全て鍵の掛かるキャビネットにて保管し、その他書類も館長・児童センター長の管理の下、適切に管理しております。 備品などについては定期的に見直しを行い、不必要なものは処分し安全性に問題のある備品があれば随時入れ替えを行っております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。</p>	<p>全社共通の就業規則を基にコンプライアンスを重視した管理・運営を行っております。万が一コンプライアンス違反があった場合も本社にコンプライアンス相談窓口を設け、職員ロッカーなど目立つ場所に相談ダイアルを掲示し、いつでも相談できる体制になっております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>5 地域貢献</p>						
<p>雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。</p>	<p>雇用に関しては全職員が苫小牧市在住で、多くの職員が地元出身者です。資材調達や再委託も出来るだけ地元業者を中心に行っております。 隣のアイスアリーナ様との共同企画の実施、沼フェスへの協賛参加、北栄町内会との夏祭りの協力。 ウトナイ中学校合唱部を招きステージ発表等、地域交流・地域貢献を意識しながら運営しました。</p>	<p>A</p>	<p>B</p>	<p>C</p>	<p>D</p>	<p>E</p>

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

総合評価



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

指定管理者の自己評価（全体を通して）

新たなイベントとして全年齢対象の健康チェックイベント、ダイナックスアイスアリーナ様との連携イベント、町内会夏祭りの参加、デジタルお絵描きイベントなどチャレンジし利用者様に喜んでもらえるよう運営してまいりました。

全館イベントのトピリカフェスティバルでは悪天候にも関わらずステージ発表127名、参加人数553名のイベントとなり次年度もまだまだ利用者様を増やせる手ごたえを感じる事が出来ました。

以前より継続させて頂いておりますトピリカ学級やマイナンバー窓口などの事業も関係各所のご協力もあり、継続して行うことができ、他にも図書コーナー蔵書の増加、勉強室の快適な利用、児童センターでも多々のイベントを行い、老若男女問わず幅広い世代交流を意識した施策を行い、一つ一つ着実に地域に根差した施設運営を目指してまいりました。

児童センターでも多くのイベントを実施させていただき、来館者数も更に増やすことができました。児童センターの年間の利用者は、自由来館（幼児と保護者、小・中・高生）が35000人超、放課後児童クラブが13000人弱、合計48000人となりました。繰り返して利用したくなる雰囲気づくりや、満足していただける事業の企画など、来館者を増やす取り組みを行ったことで、定期的に利用したいと思っただけのような施設運営を進めることができました。

また、苫小牧市教育委員会指導室の皆様と協力したトピリカ学級開級の継続など、地域や市民の皆様にとって利便性を高める事業も行うことができました。これも健康こども部青少年課の方々をはじめ、多くの方々にご指導を頂いたおかげです。今年度は、継続して契約いただいた2年目でありましたが、新たな契約の3年目以降も、今までの事業・取組を土台として、更に発展させていきたいと考えております。

期待に応えるため、全国企業としてのノウハウを活かした取組や、地域に根差した活動を行ってまいります。そのためにも、健康こども部青少年課の皆様をはじめ、苫小牧市役所の皆様のお力添えを、何卒よろしくお願い申し上げます。